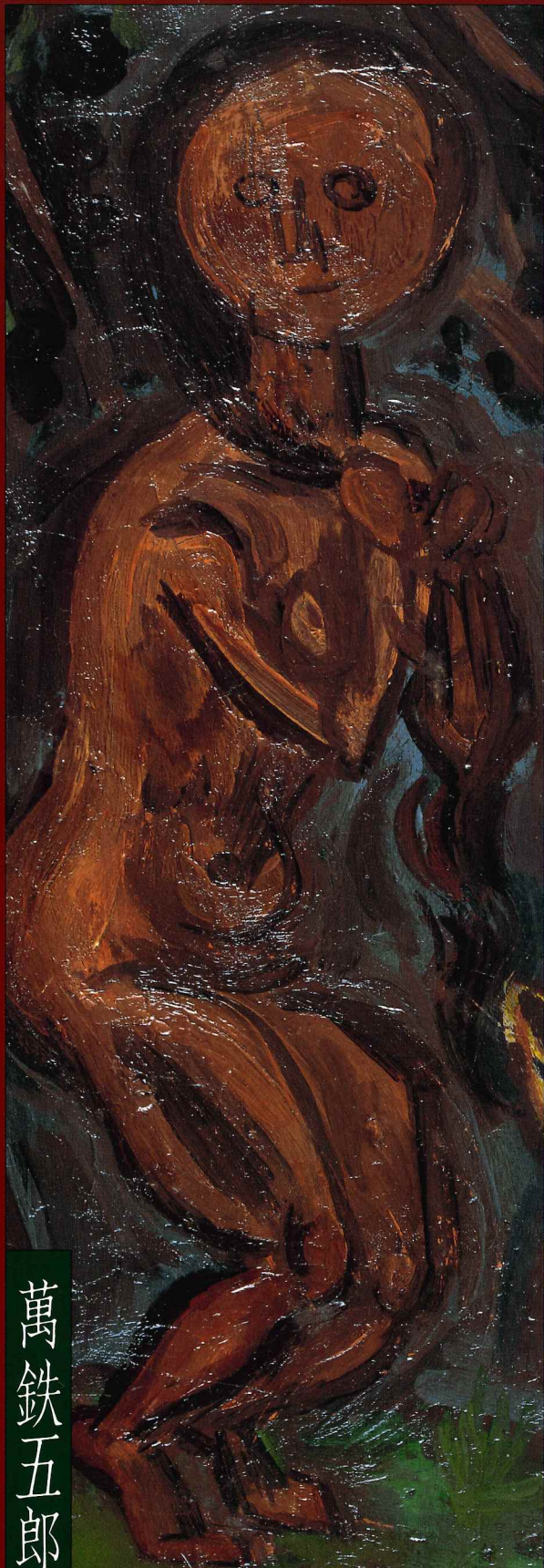




萬鉄五郎
（岩手県立美術館蔵）

棟方志功 萬鉄五郎に首つたけ

《萬鉄五郎生誕一三〇年 棟方志功没後四〇年記念企画展覧会》



萬鉄五郎記念美術館

《会期》
平成27年

7月4日〔土〕

8月30日〔日〕

開館時間／8時30分～17時※入館は16時30分まで
休館日／月曜日 ※月曜が祝日の場合その翌日

《主催／会場》

萬鉄五郎記念美術館

岩手県花巻市東和町土沢5区135番地
TEL.0198-42-4402 FAX.0198-42-4405

《協力》

青森県立美術館 岩手県立美術館 棟方志功記念館

《後援》

岩手日報社、岩手日日新聞社、盛岡タイムス社
河北新報社盛岡総局、朝日新聞盛岡総局
読売新聞盛岡支局、毎日新聞盛岡支局
産経新聞盛岡支局、日本経済新聞社盛岡支局
NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手

めんこいテレビ、岩手朝日テレビ
花巻ケーブルテレビ、エフエム岩手
ラヂオもりおか、奥州エフエム、えふえむ花巻

《入館料》

一般／700円（650円）

高校・大学生／400円（350円）

小・中学生／300円（250円）

＊（ ）内は20名以上の団体料金

★関連事業

「ギャラリートーク」

「講演会&ミュージアムコンサート」

棟方志功が愛した津軽三味線の演奏を交えて、
世界の棟方に駆け昇るまでのエピソードや裏話を
棟方研究の第一人者が語ります。

「棟方志功流 お茶の楽しみ」

日常的に茶の湯を好んだ棟方志功。
棟方作品をはじめ河井寛次郎、浜田庄司などの
器で楽しむ茶会。

図版右 棟方志功《寂迦十太弟子「富樫那」の柵》

墨摺版画・紙、1939年、宮城県美術館所蔵

図版左 萬鉄五郎《宙腰の人》（部分）
油彩・画布、1924年、平塚市美術館所蔵

棟方志功 萬鉄五郎に首ったけ

〔萬鉄五郎生誕一三〇年 棟方志功没後四〇年記念企画展覧会〕

青森に生まれ日本の近代版画（棟方は板画と称した）を代表する版画家、棟方志功。版画のほかにも油絵、倭画、書、詩歌など多岐にわたり独創的な優れた作品を残しています。その棟方が、大正期の画家萬鉄五郎に対して日本の真実を油絵でなしたとげた無類の人と手ばなしで認め、《わたしは萬氏の繪の事については、際限を持たない。それ程、わたしは「萬鐵に首ったけ惚れて」いるのだ。仕方がないほど、参っているのだ。》（『萬鐵』の繪心「板響神」1952年刊）とその心酔ぶりを記しています。これほど萬を敬愛し惚れ込んでいたことは、専門家の間でもあまり語られてきませんでした。

いったその姿には、萬の影が漂っているように思われてならないのです。それを物語るように、棟方の奔放な表現性に萬のそれと通じるものを見出すことはたやすく、作品に漂う土着的な匂いにも共通する表現主義的な意識を感じずにはいられません。

さらに、棟方は萬作品を手元に置きたいと1940年代から探し続けます。そして何度目かのめぐり会いで、ようやく手に入れた「自画像」に《萬鉄五郎先醒》と自ら裏書きし、封印するかのようにならぬ裏に糊貼りして生涯愛蔵したことからも、並々ならぬ敬愛の念を抱いていた証といえます。

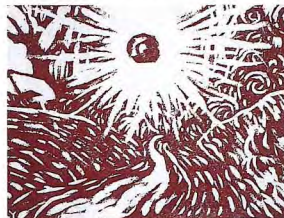
この度、画家を目指した棟方志功の初期の作品を皮切りに、第6回春陽会展で目にした萬鉄五郎遺作室の再現を試み、そこに何を見出し萬に惹かれていったのか。棟方と萬、両者の作品を対比しながら版画家・棟方志功に萬がもたらした意義を跡づけたいと思います。



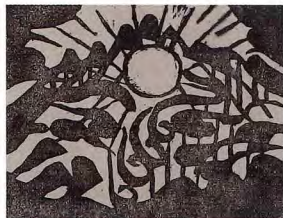
萬鉄五郎《口髭のある自画像》油彩・画布 1914年 萬鉄五郎記念美術館蔵



棟方志功《華山房主人像図》油彩・画布 1942年 青森県立美術館蔵



萬鉄五郎《太陽と道》木版・紙 1912年頃 萬鉄五郎記念美術館蔵



棟方志功《華嚴譜「日出の欄」》墨摺版・紙 1936年 青森県立美術館蔵



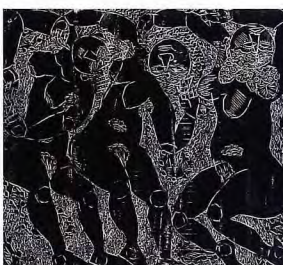
萬鉄五郎《裸婦》油彩・画布 1914年 萬鉄五郎記念美術館蔵



棟方志功《天之宇受媛之美古度御渡留図》(部分) 彩色倭画・紙 1973年 個人蔵



棟方志功《湧然する女々達々》墨摺版画・紙 1953年 東京国立近代美術館蔵



★関連事業

「ギャラリートーク」7月4日(土) 14:00～
トーク／石井頼子氏(棟方志功研究・学芸員、棟方志功令孫)

「講演会&ミュージアムコンサート」 入場無料
7月26日(日) 18:00～20:00 萬鉄五郎記念美術館
講師／石井頼子氏(棟方志功研究・学芸員、棟方志功令孫)
演奏／三代目 井上成美氏(津軽三味線奏者)

「棟方志功流 お茶の楽しみ」 参加料 2,000円

8月23日(日) 10:00、14:00 (2回)
講師／石井頼子氏(棟方志功研究・学芸員、棟方志功令孫)
定員／各回20名(定員になり次第しめぎります)
お申込み／8月1日(土)～8月7日(金)までに、お一人ずつお申し込みください。
電話 0198(42)4402



萬鉄五郎《裸婦》油彩・画布 1918年 神奈川県立近代美術館蔵



萬鉄五郎《羅布がつく人》木版・紙 1924年 萬鉄五郎記念美術館蔵



萬鉄五郎《宝珠をもつ人》油彩・画布 1925年 岩手県立美術館蔵



萬鉄五郎《十字架のキリスト》油彩・画布 1918年 岩手県立美術館蔵



棟方志功《貴理寿渡の欄》墨摺版画・紙 1956年 青森県立美術館蔵



棟方志功《釈迦十大弟子》墨摺版画・紙 1939年 宮城県美術館蔵



萬鉄五郎記念美術館

〒028-0114 岩手県花巻市東和町土沢5-135
TEL.0198-42-4402 FAX.0198-42-4405